

資料2 足場組立て後等の点検のポイント

労働安全衛生規則の改正（6月1日施行）に伴い、足場組立て後等の点検について「作業開始前に手すり等の取りはずしや脱落の有無の点検の実施」ならびに「点検内容等の記録とその保存」が必要となりました。

そこで、次の「「安衛則改正に伴う足場の点検等に関する一覧」および「足場の点検事項と着眼点」（例）」を作成しました。この資料を参考に安全な足場の設置・使用のために、安全点検表の作成と点検の実施にご活用ください。

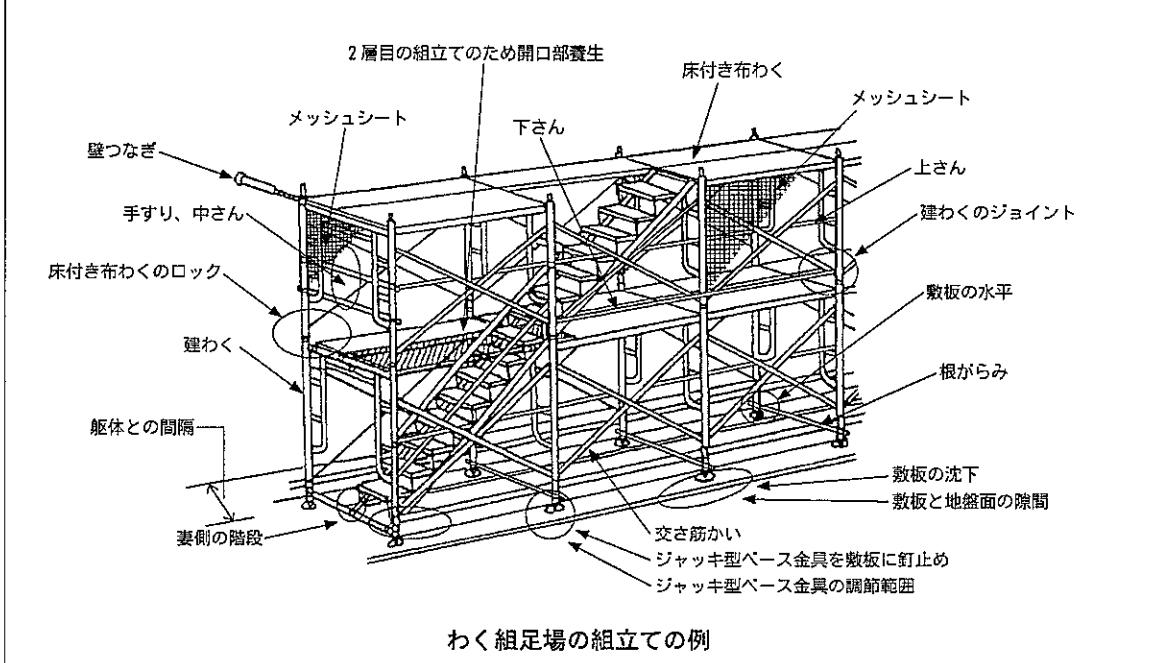
安衛則改正に伴う足場の点検等に関する一覧

※太字部分は、今回の安衛則改正箇所

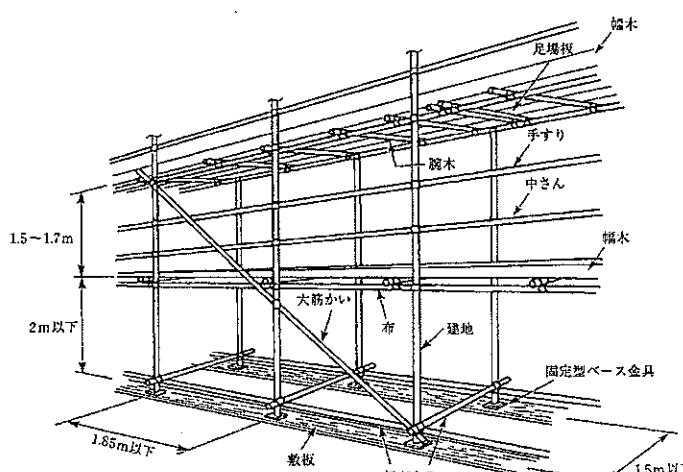
種類	点検時期・点検者	点 検 事 項 等	安衛則	
事業者が行う措置	1. 足場 (つり足場を除く)	<p>(点検時期) ・その日の作業を開始する前</p> <p>(点検者) ・職長等足場を使用する作業の責任者（指名）</p>	<p>(点検事項) 次の設備の取りはずし及び脱落の有無を点検し、異常を認めたときは、直ちに補修する。 ① 交さ筋かい及び高さ15cm以上40cm以下のさん若しくは高さ15cm以上の幅木又はこれらと同等以上の機能を有する設備 ② 手すりわく ③ 手すり等及び中さん</p>	567 563
	2. つり足場	<p>・つり足場の作業開始前 点検は従来から安衛則で定められている。</p>	<p>(点検事項) 次の事項を点検し、異常を認めたときは、直ちに補修する。 ① 床材の損傷、取付け及び掛渡しの状態 ② 建地、布、腕木等の緊結部、接続部及び取付部のゆるみの状態 ③ 緊結材及び緊結金具の損傷及び腐食の状態 ④ 次の設備の取りはずし及び脱落の有無 • 交さ筋かい及び高さ15cm以上40cm以下のさん若しくは高さ15cm以上の幅木又はこれらと同等以上の機能を有する設備 • 手すりわく • 手すり等及び中さん等 ⑤ 幅木等の取付状態及び取りはずしの有無 ⑥ 筋かい、控え、壁つなぎ等の補強材の取付状態及び取りはずしの有無 ⑦ 突りょうとつり索との取付部の状態及びつり装置の歯止めの機能</p>	568 567 563
	3. 足場	<p>(点検時期) ① 強風、大雨、大雪等の悪天候後 ② 中震以上の地震後 ③ 組立て、一部解体、変更後 • 足場における作業を行うときは、作業を開始する前に</p> <p>(点検者) ・足場の組立て等作業主任者等であって、足場の点検について、安衛法第19条の2に基づく足場の組立て等作業主任者能力向上教育を受講している等、十分な知識・経験を有する者（指名）</p>	<p>(点検事項) 次の事項を点検し、異常を認めたときは、直ちに補修する。 ① 床材の損傷、取付け及び掛け渡しの状態 ② 建地、布、腕木等の緊結部、接続部及び取付部のゆるみの状態 ③ 緊結材及び緊結金具の損傷及び腐食の状態 ④ 次の設備の取りはずし及び脱落の有無 • 交さ筋かい及び高さ15cm以上40cm以下のさん若しくは高さ15cm以上の幅木又はこれらと同等以上の機能を有する設備 • 手すりわく • 手すり等及び中さん等 ⑤ 幅木等の取付状態及び取りはずしの有無 ⑥ 脚部の沈下及び滑動の状態 ⑦ 筋かい、控え、壁つなぎ等の補強材の取付状態及び取りはずしの有無 ⑧ 建地、布及び腕木の損傷の有無 ⑨ 突りょうとつり索との取付部の状態及びつり装置の歯止めの機能</p> <p>(点検記録) 点検を行ったときは、次の事項を記録し、事業者が請け負った仕事が終了するまでの間保存する。 ① 当該点検の結果 ② ①の点検結果から補修等の措置を講じた場合は、当該措置の内容</p>	567 563 559 566 569 575
注文者が行う措置	4. 足場	<p>(点検時期) ・請負人に足場を使用させるときは、 ① 強風、大雨、大雪等の悪天候後 ② 中震以上の地震後 • 足場における作業を開始する前に</p> <p>(点検者) ・足場の組立て等作業主任者、元方安全衛生管理者等（指名）</p>	<p>(点検事項) 次の事項を点検し、危険のおそれのあるときは、速やかに修理する。 ※ 点検事項は上記3. ①～⑨の事項及び、その他（安衛法令上の足場の規格、基準に適合すること。）</p> <p>(点検記録) 点検を行ったときは、次の事項を記録し、注文者が請け負ったすべての仕事が終了するまでの間保存する。 ① 当該点検の結果 ② ①の点検結果から修理等の措置を講じた場合は、当該措置の内容</p>	655 563 559 563 569 572 574

1. わく組足場の点検事項と着眼点（例）

点検事項	着 眼 点
部 材	<ul style="list-style-type: none"> ① 部材のへこみ、曲がり、変形、さびはないか。 ② 足場部材として決められたものを用いているか。
建 わ ク 床付き布わく	<ul style="list-style-type: none"> ① 組立図のとおり組立てられ、設置されているか。 ② 基礎はよいか。 ③ 軸体と建わくの間隔はよいか。 ④ 建わくは垂直か。 ⑤ 脚柱下部のジャッキ型ベース金具、敷板、敷角、根がらみ等はよいか。（固定状況の確認） ⑥ 建わくの接続はよいか。 ⑦ 床付き布わくは水平か。 ⑧ 床付き布わくの取付けはよいか。 ⑨ 床幅は40cm以上、隙間は3cm以下であるか。 ⑩ 交さ筋かいピンは完全にロックされているか。 ⑪ 出入口、開口部の補強はよいか。 ⑫ 最大積載荷重の表示はされているか。
壁 つ な ぎ	<ul style="list-style-type: none"> ① 壁つなぎの垂直方向、水平方向の間隔はよいか。 ② 壁つなぎは壁面に対して直角に取付けてあるか。 ③ 壁つなぎのアンカーの強度は十分か。 ④ 壁面仕上げ時等での壁つなぎの盛替え準備はよいか。 ⑤ 取り外したところはないか、欠落しているところはないか。
墜 落 防 護	<ul style="list-style-type: none"> ① 下さんはあるか。 ② 下さんの緊結はよいか。 ③ 上さんは取り付けてあるか。 ④ 妻面に手すり・中さん等があるか。 ⑤ 取り外しや脱落しているところはないか。
交 さ 筋 か い	・ 交さ筋かいの取り外したところはないか。
階 段	<ul style="list-style-type: none"> ① 階段の踏面の脱落や破損はないか。 ② 滑り止めはよいか。 ③ 手すり、中さん等があるか。
落 下 物 防 止	・ 幅木又はメッシュシートは取り付けてあるか。

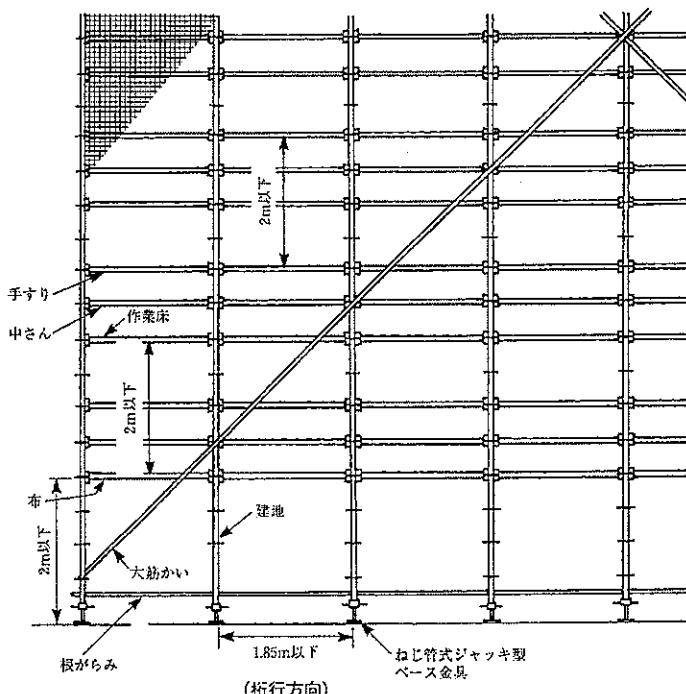


2. 単管足場の点検事項と着眼点（例）

点検項目	着 眼 点
部 材	<ul style="list-style-type: none"> ① 部材のへこみ、曲がり、変形、さびはないか。 ② 足場部材として決められたものを用いているか。
建 地 布 腕 木 大 筋 か い	<ul style="list-style-type: none"> ① 組立図のとおり設置され組み立てられているか。 ② 基礎はよいか。 ③ 車体と建地の間隔はよいか。建地相互の間隔はよいか。 ④ 建地は垂直か。 ⑤ 固定型ベース金具、敷板、敷角、根がらみ等建地の脚部はよいか。 ⑥ 建地の高さが31m以上の単管足場では、下方部分は2本組になっているか。 ⑦ 建地、布の継手部は、千鳥になっているか。また、継手金具はよいか。 ⑧ 布は水平か。 ⑨ 布、腕木の緊結は専用緊結金具（クランプ）を使用しているか。 ⑩ 布、建地、腕木の緊結にゆるみはないか。 ⑪ 大筋かいの取り付けは完全か。 ⑫ 出入口、開口部の補強はよいか。 ⑬ 最大積載荷重の表示はされているか。
壁 つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> ① 壁つなぎの垂直方向、水平方向の間隔はよいか。 ② 壁つなぎは壁面に対して直角に取り付けてあるか。 ③ 壁つなぎのアンカー等の強度は十分か。 ④ 壁面仕上げ時等の壁つなぎの盛替え準備はよいか。
手すり、 中さん等	<ul style="list-style-type: none"> ① 手すりの高さは90cm以上あるか。また、床面から35cm以上50cm以下の高さの位置に中さん等があるか。 ② 手すり、中さんの緊結はよいか。 ③ 足場の妻面、踊り場及び通路等に手すり、中さん等があるか。
床 材	<ul style="list-style-type: none"> ① 床幅は40cm以上、すき間は3cm以下であるか。 ② 3点支持になっているか、滑動防止はよいか。 ③ 重ね合わせは腕木上で行われているか。 ④ はね出し部分は10cm以上、20cm以下か。 ⑤ 使用目的違いのパネル、ペニヤ等を使用していないか。 ⑥ 床材は、建地とすき間なく敷かれているか。
登りさん橋	<ul style="list-style-type: none"> ① 床材の脱落や破損はないか。 ② 滑り止めはよいか、釘が浮いていないか。 ③ 手すり、中さん等があるか。
幅 木 又 は メッシュシート 等	<ul style="list-style-type: none"> ① 幅木は、10cm以上の高さがあるか。 ② 幅木の建地等との緊結はよいか。 ③ メッシュシートは、各はとめが建地等に緊結されていいいるか。
 <p style="text-align: center;">単管足場の組立ての例</p>	

3. 木造家屋等低層住宅建築工事用くさび緊結式足場の点検事項と着眼点（例）

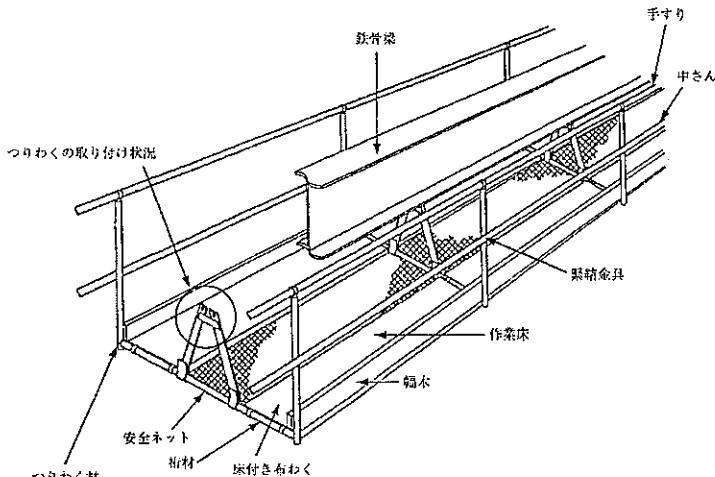
点検事項	着 眼 点
部 材	<ul style="list-style-type: none"> ① 部材のへこみ、曲がり、変形、さびはないか。 ② 足場部材として決められたものを用いているか。
建 地 (支 柱) 布 ブ ラ ケ ッ ト 大 筋 か い	<ul style="list-style-type: none"> ① 基礎はよいか。 ② 支柱の間隔はよいか。 ③ 支柱は垂直か。 ④ ねじ管式ジャッキ型ベース金具、敷板、敷角及び根がらみ等建地の脚部はよいか。 ⑤ 支柱の継手部は、千鳥になっているか。また、継手部の抜け止めはよいか。 ⑥ 布は水平か。 ⑦ 支柱と布、支柱とブラケットの緊結部にゆるみはないか。 ⑧ 大筋かいの取り付けは完全か。 ⑨ 最大積載荷重の表示はされているか。
床 材	<ul style="list-style-type: none"> ① 床付き布わくの取り付けはよいか。 ② 床付き布わくは支柱とすき間なく取り付けられているか。
手 す り ん 中 さ ん	<ul style="list-style-type: none"> ① 手すりの高さは90cm以上あるか。また、中さん等があるか。 ② コーナー及び妻側に手すり、中さん等があるか。 ③ 手すり、中さんは堅固に取り付けられているか。
幅 木 メッシュシート 防 網	<ul style="list-style-type: none"> ① 幅木等は取り外されていないか。 ② 幅木は支柱に確実に取り付けられているか。 ③ メッシュシートは各はとめが支柱等に緊結されているか。 ④ 防網のつり綱は、確実に緊結されているか。
壁 つ な ぎ	<ul style="list-style-type: none"> ① 壁つなぎ又は控え等の取り付け間隔はよいか。 ② 壁つなぎは壁面と直角に取り付けてあるか。 ③ 壁つなぎのアンカー等の強度は十分か。
昇 降 設 備 (階 段)	<ul style="list-style-type: none"> ① 1箇所以上は昇降設備が設置されているか、また、固定されているか。 ② はしごの場合は、作業床より上方に60cm以上突き出て固定されているか。



くさび式足場の建地、布等の取り付けの例

4. つりわく足場の点検事項と着眼点（例）

点検事項		着 眼 点
つりわく		① つりわくの桁材、つり材、束柱のへこみ、曲がり、変形、さびの有無 ② ボルトの取付け穴、ボルトの異常の有無 ③ 引掛け金物の亀裂、変形、損傷、セットボルトの変形の有無 ④ 手すり取付け用クランプは固定されているか
部材	足場板又は床付き布わく	① 割れ、虫食い、ふし、切り欠き、切り込み、貫通孔、腐食の有無 ② 亀裂、曲がり、へこみの有無 ③ さび、溶接はがれ、亀裂の有無 ④ 床付き布わくのつかみ金具の亀裂、曲がり、外れ止めの異常の有無 ⑤ 最大積載荷重の表示はされているか
	取付金具	・ 鉄骨梁への溶接、ボルトの締付け具合はよいか
	手すり、中さん（鋼管）	・ へこみ、曲がり、さびの有無
	緊結金具等	① 曲がり、亀裂、へこみ、さびの有無 ② 緊結金具のゆるみはないか
構造	鉄骨梁への取り付け部	① 確実に鉄骨梁の取り付け金具に取り付けられているか ② ボルトの締付け状況はよいか
	足場板又は床付き布わく	① 確実につりわくの桁材に取り付けられているか ② 足場板は3点支持になっているか ③ 床付き布わくのつかみ金具はロックされているか
	手すり、中さん	① 手すりの高さはよいか ② つりわくに緊結されているか ③ 中さんは取り付けられているか
	幅木、防網（建築工事用垂直ネット）	① 幅木は、つりわくの手すり柱等に確実に取り付けられているか。 ② 防網のつり網は、確実に緊結されているか。



つりわく足場の例

参考出展

建災防発行

- 「足場の組立て後等安全点検表（建災防統一足場点検表）」
- 「足場の組立て等工事の作業指針－作業主任者技能講習テキスト－」
- 「新版 足場の組立て等作業の安全－能力向上教育用テキスト－」
- 「建設の安全 4月号（2009.4 No.452）、5月号（2009.5 No.453）、9月号（2009.9 No.456）」